

## 第 5 2 回 グループホーム 優和の郷・信 運営推進会議記録

実 施 日 時		令和7年10月28日（火） 午前10時30分～午前11時15分							
場 所		グループホーム 優和の郷・信							
出 席 者		地域住民代表 2名 市職員代表 1名 家族代表 1名 施設職員(管理者・事務員) 2名							
前回からの 継続課題		⓪ ・ 有							
活          動       報       告	利用者状況	① 利用者数 18名（男性:1名、女性:17名） 待機者数 0名（男性:0名、女性: 0名） 入居（9月:0名、10月:0名） 退居（9月:0名、10月:0名） 入院（9月:1名、10月:2名） ② 要介護度状況(入居者数18名)							
			要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
		葵	－	3名	3名	3名	－	－	
		藤	－	1名	1名	4名	3名	－	
		合 計	－	4名	4名	7名	3名	－	
	利用者 活動状況	9月：敬老会、おはぎ作り 10月：壁面飾り作り、ボランティア受け入れ、室内レク							
	研修参加状況	参加日	研修名			研修先		参加者	
		9/4	BCP策定後の次のステップ！ 研修・訓練で備える 危機対応力とは			オンライン 研修		事務員1名	
		9/12	認知症講演会			深川		事務員1名	
		9/18	事故を防ぐための意味のある ヒヤリハット報告書、リスクを 減らす事故報告書			オンライン 研修		事務員1名	
9/19		転倒事故予防のための KYT (危険予知訓練) の実践方法			オンライン 研修		事務員1名		
9/22		明日からできる摂食嚥下の 評価と口腔ケア			オンライン 研修		事務員1名		
	9/25	高齢者のフレイル予防 について			オンライン 研修		事務員1名		

		10/15	ふれあい交流会 「防災・避難教室」		深川	管理者 1 名 介護職員 1 名
	事故発生件数 (9 件) ヒヤリハット 含む	ユニット	発生日時	事故内容		
		藤	8/27(水) AM2:00 要介護 3 女性	<p>&lt;状況&gt; 2号室の居室センサーが反応し、確認に行くと1号室の入居者が2号室より出て来られたため声掛けを行い、居室まで誘導を行いました。その後、2号室を訪室すると巡回時にはベッド横にあった歩行車が物干し台横に移動しており、当該入居者がベッドと物干し台の間に四つ這いの状態で見えているところを発見しました。すぐに駆け寄りましたが、身体は左側を床に付くように転倒されました。バイタル測定を行い、痛みの確認をすると左手甲の痛みを訴えたので湿布を貼付しています。身体確認を行った際、腫れや変色は見られていません。家族へ状況説明を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 動きをすぐに察知できるよう1号室の居室前に夜間帯のみセンサーを設置する了承を家族にいただき、対応しています。また巡回時は車椅子や歩行車が定位置にあるかの確認を行います。</p>		
		藤	9/1(月) AM11:50 要介護 3 女性	<p>&lt;状況&gt; トイレ介助時に肩甲骨の左側辺りに3cm程の内出血と打撲痕を発見しました。軽く触れるだけでも痛がる様子があり、腫れも見られるため、湿布を貼付しています。家族に状況説明を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 接触した可能性のある場所と場面がいくつか想定できるため、移動時の見守りを強化します。</p>		
		葵	9/10(水) AM6:15 要介護 2 男性	<p>&lt;状況&gt; ホールソファに座る際、ソファ前に置いてあった足台に躓いてバランスを崩し、前屈みになってソファに倒れ込んでいたところを発見したため、すぐに駆け寄り介助しています。痛みの訴えや変色も無く家族へ状況説明を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 使っていない足台は毎回片付けるようにし、動線の確保を行うようにします。</p>		

		藤	9/14(日) AM10:00 要介護 1 女性	<p>&lt;状況&gt; 他入居者が廊下を歩行中、物音が聞こえたため、物音がした居室を確認すると当該入居者が居室内で倒れており、すぐに職員を呼んでくれました。職員が駆け付けると床に仰向けになった状態で左側頭部より出血していたため、ガーゼで圧迫止血し、バイタル測定を行っています。身体確認を行うと左膝に赤みが見られており、痛みの確認を行うと「頭が痛い」との訴えがありました。家族が来所されたため、状況説明を行い、深川市立病院へ受診していただきました。CT検査の結果、骨折や内出血は無く、創傷に軟膏塗布を行い、受診終了となりました。</p> <p>&lt;対策&gt; 居室にセンサーは設置していましたが、感知する部分が壁に向けられていて入居者の動きを察知することができなかったため、センサーの向きの確認と音量調節を行い、すぐに駆け付けられる態勢を改めて周知徹底します。</p>
		藤	9/18(木) AM10:30 要介護 3 女性	<p>&lt;状況&gt; 入浴のため脱衣した際に右膝外側に3×5cm程の打撲痕を発見しました。青黒くやや腫れており、触ると「ちょっと痛い」と痛みの訴えがありました。家族へ状況説明し、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 普段は歩行車を使用していますが、夜間に歩行不安定となることがあるため、車椅子も併用し、安全な移動ができるよう配慮します。</p>
		藤	10/2(木) PM12:20 要介護 3 女性	<p>&lt;状況&gt; 職員が昼食後の服薬介助を行った後に他職員が誤って夕食後薬を飲ませていることに気付きました。薬ケースを確認すると昼食後薬が残っており、服薬後の薬袋を確認すると「夕食後」と記載されていました。管理者に報告後、バイタル測定と体調観察を行い、特変なく経過しています。</p> <p>&lt;対策&gt; 職員が薬を取り出した際に「昼のところから取り出した」と話していることから薬袋に書かれている「昼食後」「夕食後」という文字ではなく、薬の入っている場所で判断していたということが分かったため、漢字の理解を促します。また、薬を提供する前に他職員とダブルチェックを行っていましたが、その部分でも見落としがあったため、薬の確認を徹底します。</p>

		藤	10/8(水) PM4:17 要介護 3 女性	<p>&lt;状況&gt; 洗面所の床に当該入居者が座り、職員が後ろから抱えた状態で入居者名を呼び掛けているところを他職員が発見しました。手を洗う際に職員が後ろで見守りしていましたが、歩行車に掴まる時に左側にバランスを崩し、咄嗟に支えようとするも支えきれずに床に座る状態となりました。バイタル測定と身体確認を行い、腫れや変色は見られていません。家族へ状況説明を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 下肢筋力が落ち、歩行状態も不安定なことを考慮し、職員が歩行車を手に取りやすい位置に移動させるようにします。また、見守りをする際もすぐに身体を支えられる位置と距離で立つようにします。</p>
		葵	10/10(金) PM2:50 要介護 1 女性	<p>&lt;状況&gt; 散歩から戻り、風除室にある長テーブルに座ろうとした際にふらつきあり、職員がすぐに支えましたが、支えきれずに右膝を床に付きました。本人より「マットに足が躓いた」と話され、その後は自立歩行にてホールに戻っています。身体確認を行うと右膝に薄っすら赤みは見られましたが、痛みの訴えは無く、家族へ状況説明を行っています。家族より湿布貼付とサポーター装着の要望があり、同対応を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; 外出から戻る際は疲れから少しの段差でも躓く可能性があるため、声掛けと見守りを強化します。</p>
		藤	10/15(水) PM4:40 要介護 3 女性	<p>&lt;状況&gt; 居室から「ちょっとー」と呼ぶ声が聞こえ、訪室するとベッド柵に掴まり床に座った状態で見えるところを発見しました。本人より「ちょっと前に転んで尻もちをついた、頭はぶつけなかった」と話されています。バイタル測定と身体確認を行い、変色は見られていません。家族へ状況説明を行い、様子観察としています。</p> <p>&lt;対策&gt; センサー音が鳴ったらすぐに駆け付ける態勢を改めて周知徹底し、歩行状態が不安定なことを考慮してカーテンの開閉や洗濯物の取り込み作業等は職員が行います。また、居室の洗濯物は午後の室温確認の際に回収することでリスク回避します。</p>

	スタッフ会議	8/28 第60回 スタッフ会議 9/3 第14回 防災会議 9/22 第13回 生産性向上推進会議 9/25 第61回 スタッフ会議 10/16 第14回 生産性向上推進会議 10/21 第62回 スタッフ会議 10/21 第16回 感染対策会議
	内部研修	8/28 プライバシー保護、倫理・法令遵守、認知症ケア 生産性向上推進、事故報告書の書き方 9/25 身体拘束虐待防止研修（アンガーマネジメント） 9/25 感染対策訓練（PPE 着脱、吐物処理）
	その他	9/4 介護相談員派遣 10/1 ボランティア受け入れ（散歩） 10/8 ボランティア受け入れ（室内レク） 10/10 ボランティア受け入れ（散歩） 10/22 ボランティア受け入れ（室内レク）
	次回開催予定	令和7年12月23日(火)午前10:30より グループホーム 優和の郷・信にて
助言・要望	【質問・感想など】 散歩などの実施頻度や身体を動かす取り組みについて。 ⇒週に何回などの設定は行っていないが、天候や入居者さんの要望に合わせて散歩に行く機会を設けている。これからの時季は気温が下がり、外に出る機会が減ってくるため、室内で身体を動かす活動を取り入れるなど、身体機能の低下予防に努めていく。	
他	次回会議までの継続課題	・ ㊟ ・ 有